

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立栗崎小学校

①児童アンケート

(1)英語科(小学校5年生:令和8年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	6.0	54.0	24.0	16.0	0
問2	英語科の勉強は大切だ。	60.0	20.0	14.0	6.0	0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	26.0	48.0	22.0	4.0	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	10.0	56.0	24.0	10.0	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	16.0	54.0	22.0	8.0	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	58.0	30.0	2.0	10.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	66.0	22.0	6.0	6.0	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	34.0	44.0	12.0	10.0	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	18.0	44.0	32.0	6.0	0.0

(2)デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	58.2%	22.6%	15.7%	2.4%	1.1%
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	59.9%	20.6%	12.9%	4.2%	2.4%
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	59.9%	21.3%	13.2%	4.2%	1.4%

②指導改善の具体策

【英語科】 英語科の授業が楽しいと感じられるように会話の機会を増やしスモールステップで話す内容や語彙を増やす。
【デジタル科】 プログラミング学習において、学んだことを次の授業で生かしたりプログラミングがどのような動きにつながるのかを交流し合ったりすることを通して、プログラミング的思考を育てる。

③学校関係者評価

英語は、児童が活動を楽しみながら学べるよう、音声や動画等を活用した授業づくりをしていくと良い。また、話せた、伝えることができたといった達成感をもたせ、自信につなげてほしい。
デジタル科においては、単元ごとに「できるようになったこと」を明確にし、小さな成功体験を積み重ねることで、継続的な達成感につながる授業を工夫していくと良い。